

EXPRIT TOYOTA RACING

全日本カート選手権参戦報告書

第3戦 / 第4戦鈴鹿サーキット国際南コース

■開催日：5月24～25日 ■天候：曇り

■路面状況：ドライ ■参加台数：29台

2大会目にしてラップリーダー最多周回を記録 第3戦、第4戦とも勝利を感じさせる快走



オートバックス全日本カート選手権 KF シリーズの第3戦/第4戦が5月24～25日に三重県・鈴鹿サーキット国際南コースで開催された。

レースウィークは土曜、日曜と連日25°Cを超える夏日を記録。決勝日は気温27°C、路面温度も37°Cを記録するなど、肌寒さの残った開幕戦とは全く異なるコンディションとなった。

前回開幕ラウンドでは、第2戦でトップを快走し、最終的に表彰台を獲得した宮田。テスト時から好タイムをマークしていた今大会でも、さらに好結果が期待された。

タイムトライアル (47.134 / 3位)

A/Bの2グループに分かれたタイムトライアル。Bグループで出走した宮田は、前回の反省を活かし積極的にタイムアタックを繰り返すと、惜しくも46秒台へ入れることはかなわなかったが、グループ2番手をコンマ1秒引き離すグループトップタイムを記録。総合でも3番手につけ、第3戦・第4戦共に予選は2列目のスタートポジションを確保した。

第3戦：予選2位・決勝：2位

日曜日最初のヒートとなった第3戦の予選。宮田はスタートで4番手に下がったものの、3周目には3番手、8周目には2番手まで上がる。この時点でトップとは約1秒の差があったが、残り4周で見る間にその差を縮めると、最後はテール to ノーズに持ち込み、2位でフィニッシュ。

決勝のフロントローを獲得した。

24週の決勝ではスタートを上手く決めると、2周目にはトップを奪取。後方で2番手争いをする間にコンマ8秒ほどのリードをつくり、トップを独走し、16周にわたってラップリーダーを記録する。

その後、2番手に下がったものの3番手以下を大きく引き離れたままフィニッシュ。自己最高となる2位を獲得した。

第4戦：予選2位・決勝：4位

午後に行われた第4戦。予選ヒートでは、第3戦の勢いそのままに、トップを追いつめる走りを見せる。最終ラップに一度前に入るものの、最後は逆転を許し2位。第3戦同様に決勝はフロントロースタートとなった。

その決勝では、ローリングからの加速に手間取りスタートでは5番手までポジションダウン。しかし、すぐさま追いつきを開始し、3周目に4番手、7周目には2番手まで浮上する。この間にトップは1.5秒ほど先行していたが、ペースに勝る宮田がその差を削っていき、レース中盤の15周目に2コーナーで仕掛けてトップに浮上。その後はトップで集団を引っ張っていく。しかし、19周目の最終コーナーで痛恨のミスをして、5番手までポジションダウン。最後は1ポジション戻し4位でチェッカーを受けた。

Driver's Voice

自分のミスで第4戦の優勝を逃したのですごく悔しいです。前回の瑞浪の第2戦も、トップに出て周回を重ねたのは自分が一番長かったし、今回の第3戦もほとんどを自分が引っ張ることができました。終盤にはタイヤの使い方など経験ある人が上位に上がってきて、タイヤの摩耗をみても朝日選手の方がよかったです。そのあたりは自分も勉強しなければなりません。第4戦は自分のミスですが、あのままだけは初優勝で朝日選手の4連勝を止められるところでした。

メカニックとチームが最高の車を作ってくれた中で、自分のミスでこうなってしまったことは悔しくもあり反省もしています。もともとリアが厳しいのは分かっていたので、それを分かって攻めて走り、ぎりぎりまで攻めたことがあの結果となってしまいました。もう少し余裕を持ってレースに臨まないと厳しいと感じています。

次戦は茂原なので、タイヤにもさらに厳しくなるし、時期的にも夏になるので、自分の身体とマシンをきちんと整えて臨みたいと思います。



宮田莉朋

みやた りとも
神奈川県出身 15歳
2013年、KF2クラスにおいて全日本選手権にデビュー。開幕戦で初優勝を飾ると、全戦で表彰台に上がる活躍を見せランキング2位を獲得。今季から最高峰クラスへ挑む

TOYOTA
Racing



Training Japan™



MOTUL

高木虎之介監督

第3戦はトップに立って周回し、一騎打ちになれば良かったが、最後は朝日選手のうまさによられ、追いつめられなかった。これはドライバーの経験の差もある。ただ、トップも快走しているし、いずれ勝てる手応えを感じていた。

その気持ちで第4戦を迎えたが、今度も勝てるようなレース展開だったのをミスしてしまったのは残念だ。ドライバーがもっと強くならなけ

ればいけない。これを乗り越えたら、チャンピオンを獲得できる。

両レースとも勝てそうな展開に持ち込めたことは、着実に進化している証だ。いずれ勝てる時は来るだろう。

第3戦、第4戦とほとんど宮田が引っ張ってレースを進めていた。そこは評価できるし褒めてあげたい。第3戦は、最後は朝日選手に競り

負けてはしまったが、自分としては満足しているレースだ。第4戦はスタートで失敗し、トップまで戻したが、少し荒さが出てしまった。

これからフォーミュラを視野に入れていくなか、ステップアップまでの期間でドライバーを鍛えて、フォーミュラに臨ませたい。ただ、それまでに1回は勝たないといけない。

RESULTS

第3戦

Pos	No	Driver	Team	Frame	Engine	Tire	Q.F.	Q.H.
1	3	朝日ターボ	MASUDA RP	FA-KART	TM	DL	47.244	4 3
2	20	宮田莉朋	EXPRIT TOYOTA RACING	EXPRIT	TM	DL	47.134	3 2
3	12	阪口晴南	ART GP Japan	ART GP	TM	DL	46.870	1 1
4	19	菅波冬悟	SUCCEED SPORTS Jr.	CRG	TM	BS	47.351	7 7
5	18	清原亮太	SUCCEED SPORTS Jr.	CRG	TM	BS	47.366	8 6
6	30	小高一斗	TOYOTA YAMAHA RT	SWF	IAME	BS	47.608	17 11
7	7	佐々木大河	MASUDA RP	FA-KART	TM	DL	47.517	15 8
8	10	山川仁也	ZANARDI JAPAN	ZANARDI	TM	DL	47.114	2 4
9	29	山本龍司	ERS DR Racing	DR	TM	DL	47.660	21 14
10	26	大湯都史樹	TONYKART RT JAPAN	TONYKART	VORTEX	BS	56.299	29 17

第4戦

Pos	No	Driver	Team	Frame	Engine	Tire	Q.F.	Q.H.
1	3	朝日ターボ	MASUDA RP	FA-KART	TM	DL	47.244	4 4
2	12	阪口晴南	ART GP Japan	ART GP	TM	DL	46.870	1 1
3	18	清原亮太	SUCCEED SPORTS Jr.	CRG	TM	BS	47.366	8 5
4	20	宮田莉朋	EXPRIT TOYOTA RACING	EXPRIT	TM	DL	47.134	3 2
5	19	菅波冬悟	SUCCEED SPORTS Jr.	CRG	TM	BS	47.351	7 28
6	4	平木玲次	TONYKART RT JAPAN	TONYKART	VORTEX	BS	47.371	10 7
7	10	山川仁也	ZANARDI JAPAN	ZANARDI	TM	DL	47.114	2 3
8	29	山本龍司	ERS DR Racing	DR	TM	DL	47.660	21 17
9	46	岡村 建	Team MOTOYAMA	LH	TM	BS	47.406	13 10
10	22	井上広海	ZANARDI JAPAN	ZANARDI	TM	DL	47.654	20 20

ポイントランキング

Pos.	Driver	累計	有効
1	朝日ターボ	134	134
2	阪口晴南	105	105
3	宮田莉朋	93	93
4	菅波冬悟	85	85
5	大湯都史樹	72	72
6	清原亮太	54	54
7	小川貴大	50	50
8	平木玲次	47	47
9	小高一斗	44	44
10	上村昌史	42	42

EXPRIT TOYOTA RACING



代表：高木政巳
監督：高木虎之介
ドライバー：宮田莉朋
メカニック：岡本康裕／高井美豪
使用マテリアル
CHASSIS：EXPRIT
ENGINE：TM
TYRE：DUNLOP

全日本 & 地方選手権地域シリーズ

TAKAGI PLANNING レーシングチームでは、若手ドライバーの育成をテーマに、KFの下位カテゴリ

である全日本選手権地域シリーズ FS125 および地方選手権地域シリーズ FS125 クラスへも参戦していま

す。直近の大会の結果は下記の通りです。若手ドライバーの活躍にもご期待ください。

東地域第2戦新東京大会 5月19日 晴れ/DRY

●地方選手権 FS125 クラス (15台)

Pos	No	Driver	Team	Frame	Engine	Tire	Q.F.	Q.H.
1	23	佐藤 蓮	フラックス MS	TONYKART	IAME	DL	36.796	1
2	16	大川太郎	K.SPEED WIN	ART	IAME	DL	36.980	3
3	26	徳永紀京	K.SPEED WIN	ART	IAME	DL	36.864	2
4	18	関根陽幹	T.KBF	BIREL	IAME	DL	37.311	13 11
5	20	神 晴也	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	IAME	DL	37.081	7 14
6	11	名取鉄平	アステック	BIREL	IAME	DL	37.182	10 6

西地域第2戦中山大会 5月11日 晴れ/DRY

●全日本選手権 FS125 クラス (17台)

Pos	No	Driver	Team	Frame	Engine	Tire	Q.F.	Q.H.
1	6	山内飛侑	A TEAM motorsport	CRG	IAME	BS	30.206	4
2	20	澤田真治	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	IAME	BS	30.263	3 2
3	17	山口大樹	KC NAGAHARA	CRG	IAME	BS	30.371	4 3
4	19	太田格之進	MRIJU RACING	CRG	IAME	BS	30.577	14 4
5	23	小瀬涼也	トレンタクワトロ	MARANELLO	IAME	BS	30.399	6 9
6	21	米倉英輝	アキランドレーシング	ART	IAME	BS	30.408	7 6

●地方選手権 FS125 クラス (14台)

Pos	No	Driver	Team	Frame	Engine	Tire	Q.F.	Q.H.
1	23	環 優光	エマティ	TONYKART	IAME	DL	30.420	5 1
2	11	富田自然	Tech Miyazawa	KOSMIC	IAME	DL	30.421	6 4
3	21	井本大雅	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	IAME	DL	30.383	3 2
4	18	塩津佑介	SUCCEED SPORTS Jr	CRG	IAME	DL	30.381	2 3
8	22	宮下源都	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	IAME	DL	30.402	4 5
13	20	木村暖人	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	IAME	DL	30.545	8 9

